

科目名	物質化学工学演習 I	JABEE科目	科目コード 440
-----	------------	---------	--------------

学年・学科等名	4 学年	物質化学工学科	選択科目
単位数・開講期	1 単位	後期	
総時間数	45 時間	演習 30 + 自学自習 15	
担当教員	梅田 哲		

本校の教育目標	1	物質化学工学科の教育目標	3
---------	---	--------------	---

JABEE関連	教育プログラム科目区分	106一般基礎科目外国語購読系
	教育プログラムの学習・教育目標	C-3(100%)
	JABEE基準	f

教科書名	なし
補助教材	Oxford Bookworms Factfiles (Oxford University Press), Penguin Readers Easy Starts (PGR0)他、英文多読図書、めざせ100万語！読書記録手帳
参考書	「今日から読みます英語100万語」、古川昭夫・河手真理子著、酒井邦秀監修(日本実業出版社)

A. 教育目標

技術者に必要とされる基本的な英語コミュニケーション能力の習得には、継続的、体系的かつ自律的な学習が必要である。そのような学習に特に適する多読法を導入し、授業内外の多読活動を通じて、各学習者が学習法を確立することを目標とする。

B. 概要

易しい英文を大量に読むことにより、日本語を介さない直接的な英文理解を目指す。英文和訳を避け(辞書は使わない)、分からないところはとばし、英文読書の楽しさを各学習者が実感できればよい。その結果として、外部試験(TOEIC)でも、英語コミュニケーション能力の向上を確認できることを目指す。また、リスニング演習を併用し、多読との相乗効果によるリスニング能力の向上も目指す。

C. 学習上の留意点

授業時間内で読むことの出来る読書量には限界がある。学習者は授業時間外の自律的な多読活動を行うこと。

D. 評価方法

小テスト(10%)、課題(10%、読書記録等)、外部試験(30%、H21 年度以降に受験の TOEIC IP 330 点相当で 60 点)、および試験(50%)により評価を行う。

E. 授業内容

授業項目	時間	内 容	教 育 プログラム
1. 日本語を介さずに英文を理解するための読解法の解説。	2	日本語を介さずに英文を理解するための読解法について理解できる。	
2. リーディング教材を用いた読解演習	20	使用語彙水準の異なるリーディング教材の中から各受講者が選択した教材を、日本語を介さずに理解することができる。 基本語 300~400 語水準(YL1.6)の英文を、連続して 45 分以上読み続けることができる。 基本語 300~400 語水準(YL1.6)の英文を、毎分 100 語以上で読み、概要を把握することができる。	C-3

授業項目	時間	内 容	教 育 プログラム
3. 学習者毎に、実力に合ったリーディング教材を見つけるためのカウンセリング	5	担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる。	C-3
4. リスニング演習	3	毎分 100 語程度で、断続的に読み上げられる基礎語彙からなる英文を聴き取り、4割程度を書き取ることができる。	C-3
(学年末試験)			
◆自学自習 ・貸し出し図書による多読 ・リスニング教材を用いたリスニング	15	継続的な学習により、課外時間も含めて半年で 50 冊以上の多読用図書、述べ2万5千語以上の英文を読んでいることが望ましい。	C-3

F. 関連科目

材料化学ゼミナール、英語Ⅲ、英語演習、英語Ⅳ、英語特講Ⅰ・Ⅱ、英語会話Ⅰ